

2026年度 キャプテン杯 競技

競技の条件

1. ゴルフ規則

R & A・USGAが承認されたゴルフ規則とクラブの競技の条件・ローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について委員会の裁定は最終である。

3. 使用球

プレーヤーの使用球は、R&A 発行の最新の公認球リストに載っているものでなければならない。この競技の条件の違反は、競技失格とする。

4. ホールとホールの間での練習禁止 (ストロークプレー)

競技者は、プレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、ストロークプレーでは競技者は次のホールで2打の罰を受ける。ラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。ただし、ハーフ終了時の待ち時間中の指定練習場におけるパターの練習は除く。

マッチプレー：マッチプレーには適用しない

5. ハンディキャップ

マッチプレーにおいてのハンディキャップは2人の差の3/4(小数点以下は四捨五入し整数とする)を受け渡しする事とする。

6. 予選終了後、通過者(16名)に欠席者がある場合には、次位者の繰り上げを行う。

繰り上げはマッチプレー組合せ表を掲示した時点で終了する。通過者に贈るクオリファイ賞はマッチプレーの組合せ表の16名に贈る事とする。

7. 競技終了時点

本競技は競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。

但し、18番ホールの左側の一部分に限っては、カート道沿いの白線をもってその境界を表示する。

尚、隣接するホール間にある白杭はプレー中のホールに対するものとする。

2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

3. レッドペナルティエリアは赤杭を立て、赤線をもってその限界を標示する。

※9番グリーン奥のレッドペナルティエリアはアウトオブバウンズの境界線まで及び、その線はそのアウトオブバウンズの境界線と一致する。

4. コース内の人工の構築物は、動かさない障害物とする。

※グリーン手前と奥にある黄色いペイント部分がプレーヤーのスタンスの障害となってもそれ自体は規則16-1に基づく障害とはみなされない。球がそのペイント部分のうえにあるか、触れている場合、またはそのペイント部分が意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則16-1に基づいて救済を受けることができる。

※パッティンググリーンに隣接する動かさない障害物(スプリングヘッド等)については、その障害がプレーの線上にあり、パッティンググリーンから2クラブレンジス以内、球から2クラブレンジス以内にある場合は、規則16-1に基づいて救済を受けることができる。

【注意事項】

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときはスタートに掲示する。

2. 本競技の使用ティは、男子が黒マーク・女子が赤マークとする。

(小学生男子は赤マーク・中学生男子は黒マークとする。)

3. 予選競技(ストロークプレー)での打順については、安全を考慮し女子は男子の後から打つこととする。

4. 1・2回戦(マッチプレー)からの打順については、男女に関係なくホールの勝者から打つこととする。

5. 予選通過者は上位16名とする。(マッチングスコアカード方式で決定する。)

6. 練習は指定練習場にて行なうこと。(打ち放し練習所の使用は競技スタート前に限る。)

7. スタート20分前には受付を済ませ、7分前には必ずティーイングエリア周辺に待機すること。

8. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当な遅延については、ペナルティを課すことがある。

9. マーカーは次打者とし、最終打者のマーカーは第1打者とする。

10. 欠席者のあった場合は、組合せを変更することがある。

11. 険悪な気象状況による中止又は一時中断、再開は競技委員より競技者に連絡する。

12. コース内での携帯電話は委員会の許可なく使用することを禁止する。

【エチケット・マナー】

☆ コース内は禁煙となっております。

☆ コース内では打球事故防止のため、必ず着帽して下さい。

競技委員長